

糖尿病 センター

診療科・部門案内

当院「糖尿病センター」は、平成10年(1998年)の開設以来、医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師、臨床心理士が協力してチーム医療を実践しています。

●糖尿病教室

主に入院患者さんを対象にした糖尿病教室(1クール2週間)を1年を通じて開催しています。平成22年度は175回開催し、延べ1,700人の患者さんに参加いただきました。

- (内容) ●糖尿病とは…医師・臨床心理士
●糖尿病の自己管理…看護師
●食事療法の基礎…管理栄養士 など

●市民公開講座の開催

平成23年2月5日、中部保健センターにて、糖尿病についての正しい知識を広める目的から市民公開講座を開催しました。



●栄養管理指導

食事療法がかかせない糖尿病。平成22年度の入院中の糖尿病食45,836食(特別食全体の32%)。個別栄養指導件数 外来204件、入院419件。集団栄養指導状況 開講日数50回、受講人数315名でした。



スタッフによる寸劇
「コトで納得! 糖尿病」

2型糖尿病患者さんに対する治療選択肢は飛躍的に増えており、個々の患者さんの病状に応じた最適な治療を選択し血糖コントロール改善を目指します。

なるほど
納得!
豆知識



フットケア外来とは



平成19年(2007年)6月に糖尿病患者さんの足を守ることを目的として、皮膚科医師、皮膚科外来看護師、糖尿病看護認定看護師を中心にフットケア外来を開設しました。ハイリスクの糖尿病患者さんを対象とし、医師の指示のもと予防を目的としたケアを行っています。

具体的
には

- 足の痛みや知覚・感覚、反射をみる検査
- 足の状態に合わせて、足洗浄、爪切り、タコ・ウオノメの処置
- ご自宅での足の観察方法やお手入れ方法の説明 などを行っています。

まずは足を見ること
から始めましょう

糖尿病の深刻な病態の1つが足の壊疽です。足の壊疽は、水虫やタコ・ウオノメ、靴擦れをきっかけに皮膚が化膿して壊死をおこす状態です。まず、足を「見る」ことから足壊疽の予防は始まります。

フットケア外来は
完全予約制
です



かかりつけ医からの紹介状をお持ちの上、まず皮膚科外来を受診してください。下記の時間内で予約をお取りします。

- 毎週水曜日 午前9時～午前11時
- 第2・4木曜日 午後1時～午後4時